

# 大東亞戰爭・必勝完遂

## 幼児の母



昭和十七年  
一月

### 戦時家庭

今や日本の家庭は戦時家庭であります。戦時家庭とは、家を擧げて國家の戰爭に参加してゐるといふことです。家を擧げて國家の戰爭に應召してゐるといふのも同じです。すなはち、我が家庭でなくなつて、國の家庭になり切つてゐるのです。

一軒々々としては、まだ一人の家族も應召してゐない家もありませう。しかし、その生活の心は、應召家庭と同一でなければなりません。總動員とは國民全體が動員せられてゐることですが、それは日本の家庭全體が動員せられてゐることに外なりません。その意味で、今の日本のどの家庭も、一家々々でなく、皇國の家庭として一つになつてゐるのです。

それは常にそうでなければならぬことですが、今までは多少のゆるみを許されてゐたかも知れません。それが、この一大時局下に、一分のすきまもなく、國の家庭になり切つてゐるのであります。子ども、その中に生活し、その中で育てられてゐるのです。

なんといふ緊張でせう。なんといふ嚴肅でせう。なんといふ眞實でせう。なんといふ、ほんとうに日本の家庭らしい姿なのでせう。ほんとうに皇國の家庭そのものなのでせう。これが戦時家庭です。子ども、ほんとうの生長の爲に、なんといふ有り難いこととせう。

### 幼稚園から

○お正月おめでたうございます。お子さんが健かに御加齡何よりのことです。今年も亦、一層御健康に、一段と幼稚園をおたのしみになりますように。

○この大時局下に、こうして、お子さん達の元氣な笑顔を見、笑ひ聲を聞くことの出来るのは、なんといふ有り難いこととせう。勿體ないと思ふ位です。

○われ／＼の心は國の大事を思ふて一ぱいです。しかし、幼稚園では、お子さん方と、平和の時と同じやうな、なごやかさで遊び、唱ひ、踊つてゐます。これが大切なお子さんを託されてゐる、私達の貴い役目ですから。

○私達は、お子さんを守つてゐます。お子さんの心を守つてゐます。國中が繁劇に、家中が多忙に、親御さん方も、専らお子さんにかゝりきつてゐられない時こそ、私達はお子さんを守りつゞけてゐます。